

【災害時業務継続計画(BCP)概要】

西部調剤薬局

最終改訂: 令和7年6月1日

1. 目的

地震・風水害・停電等の災害時においても、医薬品供給を継続し、患者と従業員の安全を確保することを目的としています。

2. 基本方針

- 人命の安全を最優先とする
- 医療機関・薬剤師会・行政と連携し、地域医療を支援する
- 限られた資源の中で優先業務を維持し、早期復旧を図る

3. 主な対策

- 代替調剤および手作業運用のマニュアル整備
- 医薬品・衛生資材の優先確保および供給ルートの多重化
- 発電機・モバイル電源などによる停電時対応
- 通信障害時の紙薬歴・手書き対応
- 年1回以上の防災訓練実施と記録の保存

4. 体制

- BCP責任者: 代表取締役 川井洋一
- 管理薬剤師: 久保悦子
- 協力薬局・医療機関との連絡体制を維持